



1月号

学校だより

平成31年 1月 8日

さいたま市立植竹小学校

〒331-0813 さいたま市北区植竹町2-1

TEL 048-663-7627

FAX 048-663-9885

E-mail uetake-e@saitama-city.ed.jp

児童数 1年98名・2年122名・3年140名・4年115名・5年136名・6年125名・7組20名 計756名

学校教育目標 ○すすんでまなぶ子 ○たすけあう子 ○げんきな子

襷(たすき)をつなぐひたむきさ

校長 関根 正佳



あけましておめでとうございます。

新しい年平成31年を迎えました。元旦には、板東教頭と植竹小学校の校舎の屋上で、初日の出を見ることができました。昇ってくる太陽を見ながら、子どもたちの成長と健康を祈るとともに、保護者・地域の皆様方に育て上げられたこの植竹小学校の、更なる発展に努めようと心に誓いました。

さて、今年の正月も「第95回箱根駅伝」（東京箱根間往復大学駅伝競走）のテレビ放送に釘付けになられた方も多かったのではないのでしょうか。私もその一人です。毎年高い視聴率を記録しているところに、観戦、応援する人の心が引きつけられていることがうかがえます。なぜでしょう。

箱根駅伝では、各区間の選手が20数kmの長距離を走りぬきます。平地だけでなく、箱根の山の山上り山下りに象徴されるように、大変険しい道走りぬけていきます。各選手は、二度とない青春の日々を母校の一本の「襷」に思いを込め、自分の限界や順位、時間と闘い、そして仲間や家族への想いと共に「襷」をつないでいきます。その「襷」をつなぐひたむきな姿に、観ている私たちは感動し、心ひかれるのではないのでしょうか。

今年の箱根駅伝は、数々のドラマのなか、東海大学が大会新記録で往路2位から逆転の総合初優勝を飾りました。

昨年10月31日に行われた、さいたま市小学校体育連盟大宮支部駅伝競走大会でも、本校の5、6年生の男女が1本の「襷」にそれぞれの思いを込めて、約1000mの距離を走りきり、「襷」をつなぐことができました。もうすぐ6年生が卒業していく日を迎えます。6年生はもとより、5年生や4年生、そして3年生も2年生も1年生も、進級や自分の夢に向けての思いをふくらませています。子どもたちの心の中にある新しい花の種が、今の厳しい寒さの中でも芽を出す準備をしているように思います。植竹小学校の「襷」も6年生から下級生に受け継がれていくことでしょう。



3学期は、1年のまとめの学期であり、次学年への準備の学期でもあります。そのためにもより充実した学校生活を送れるよう、教職員一同、子ども一人ひとりを大切にした教育をめざし、努力してまいります。保護者・地域の皆様方の温かいご理解・ご協力をお願いいたします。